

Child
Care

「ひまわりのたね」だより

【問合先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

■「また、いっしょに遊べるね」

コロナの「まん延防止」が解除になり小さなガッツポーズを取りました。再開した日は「もう長かったです」とお母さんの一言で、家の中ばかりの子育てが大変だったことがよく伝わりました。

桂川町に越して来た親子。3ヶ月の妹と2歳の兄が母親と遊びに来ています。お母さんが妹に授乳し始めると「おっぱいやらない」「だっこー！」お母さんが私たちと話すと「話さない！」次々に「大好きなお母さん、ぼくだけを見てー」と言わんばかりのアピールをくり返すお兄ちゃん。遊びに来て他の子も気にはなるけど、自分の不満をぶつける様にその子の遊んでいるおもちゃを取ったり押したりすることもありました。初めての町、新しい家、妹の誕生。2歳のお兄ちゃんが受け入れるには時間もかかるだろう。どうしたら安心してくれるだろうと考えていました。

そんなある日、元気な4歳の男の子と一緒に、その子の動きに興味津々。その内、中庭で始まった水あそび、頭から水をかぶり芝の上を走り回りそれはそれは楽しそうでした。大満

子育て支援センター
「ひまわりのたね」

【開 館】月～金曜日 9～16時

【場 所】総合福祉センター

「ひまわりの里」内

【対 象】0歳から未就学の子
どもとその保護者※利用には保護者の付き添い
が必要です

【利用料】無料



▲ 待ってた水遊び！気持ちいいな～

足で帰って行きました。その日を境に徐々に落ち着いて遊び、「友だちが遊んでいるからちよつと待ってね」等の声かけも受け入れるようになりました。妹も授乳室でゆっくりおっぱいが飲めています。今回も友だちの力を痛感しています。もちろん根気よく連れて来て一緒に遊んであげるお母さんの力も大きいです。私たちは、こうして子どもたちの成長を、また見られる様になったことをうれしく思います。



人権だより

【問合先】桂川町人権センター ☎65・1187

■ 啓発動画は見ていただけましたか？

7月の「福岡県同和問題啓発強調月間」の取り組みとして啓発動画を作成し、桂川町ホームページとケーブルテレビで放映しました。こころに人権の花を育て咲かせることをテーマにしたこの動画で、思いやりのこころを広げることで、差別をなくしたいという思いが伝わったのではないかと思います。

今後もいろんな形で啓発を行いたいと考えています。

■ 子どもの人権110番強化週間

福岡法務局・福岡県人権擁護委員連合会では、8月27日(金)から9月2日(木)までの1週間、「子どもの人権110番強化週間」として、「いじめ」や体罰、不登校や子どもの虐待など、子どもに関する人権問題のご相談を受け付ける相談電話を設置します。

【期間】8月27日～9月2日の間の平日8時30分～19時

※8月28日(土)、29日(日)は10時～17時。強化週間以外でも平日8時30分～17時15分まで受け付けています。

【電話番号】0120-007-110です。

【IP電話を利用される方】092-739-4175

法務局職員と人権擁護委員が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、ひとりで悩まず、ぜひお気軽にお電話ください。

